

れんごう鳥取



JTUC

2012年1月1日
No.1

発行・日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人・五十嵐美知義 編集人・本岡厚志
〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL (0857) 26-6605・FAX (0857) 26-6615
E-mail: tottori@m1aa.rengo-net.or.jp
ホームページ: <http://www.rengo-tottori.net>

あけましておめでとうございます

連合鳥取

会長 五十嵐 美知義



組合員のみなさまには、ご家族お揃いで、健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また、日ごろより連合鳥取の運動に對しまして、あたたかいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年を振り返りますと、



燕趙園の龍踊り

3月11日に発生しました東日本大震災は巨大地震とそれに続く津波で死者・行方不明が2万人近くにのぼる未曾有の大震災となりました。加えて現在も続いていきます福島第一原発の事故による放射能放出による広範囲な汚染によって多くの被害をあたえました。お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

日本経済は長期化するデフレの下、想定を超える円高や、大震災がもたらした被害により、全体の経済に深刻な影響を与えています。また、この鳥取県においても中小・零細企業を中心に依然として厳しい状況が続いています。雇用情勢においては、企業再編などによる離職者の発生など、地元経済・雇用環境にも影響懸念が一段と深まっています。

そうした中で、政府は本格的な震災復興策を盛り込んだ第3次補正予算や、復興特区法案などを成立させ、本格的な復興・再生へと走り出しています。加えて、今月から始まる通常国会では、2011年の第4次補正予算や2012年度予算など

を速やかに成立させ、日本再生に向けた歩みを確実なものにしなければなりません。

連合は、働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通して社会に参加し、人と人の繋がりができる「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて取り組みを進めます。

あわせて、多くの労働者のセイフティネットをはるためにも多くの職場で労働組合を作らなければなりません。地場で働く労働者の組織化を進めることは、「一人ひとりの労働者を守る」取り組みでもあります。連合鳥取は組織拡大・強化を最重点取り組みに掲げ、全力で運動を進めていきます。みなさまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、連合鳥取は働く者の拠り所として、今期から確立された全地協の専従体制のもと、さらなる連合運動の強化と、地域に顔の見える運動を進めてまいります。

2012年がみなさまにとって素晴らしい年になることをお祈りし、新年のごあいさついたします。

2012春季生活闘争方針【連合本部】

連合は第61回中央委員会（2011.12.1開催）において、春闘方針を決定しました

《具体的な労働条件の要求と取り組み》（連合方針・要旨）

1. 賃上げ要求について

（1）賃上げの取り組み

- ① 低下した賃金水準の中期的な復元・格差是正に向けた取り組みの徹底
- ② あらゆる労働条件の点検と、体系の歪みの是正 ③ 労働者の生活実感に沿う多様な取り組みの展開
- ④ 震災からの復旧・復興等労働者の頑張りに応えるための取り組み（適正な配分の追求とデフレからの脱却、活力ある社会への転換を促進）
- ⑤ 賃金制度が未整備な組合／制度の確立・整備に向けた取り組みの強化（連合が示す1歳・1年間差の社会的水準である5,000円を目安）と賃金水準の維持
 - * 賃金構造基本統計調査から全産業・規模計（組合員の基本賃金ベース）の1歳・1年間差は、5,000円（時間給では30円；月所定労働165時間で計算）程度と推計する。

（2）企業内最低賃金の取り組みの抜本強化

- ① すべての労働者の処遇改善のための企業内最低賃金の協定締結拡大と水準の引き上げ
- ② 企業内最低賃金は、その産業に相応しい水準で協定し、その協定をもとに特定最低賃金の水準引き上げに結び付けていくことが必要である。
- ③ 介護やサービス産業など第三次産業分野の新設
- ④ 18歳高卒初任給の参考目標値…… 163,000円（産別方針をふまえ、初任給の決定に対して積極的に関与していく）

（3）生活防衛の観点での一時金水準の向上・確保

2. 規模間格差の是正、中小の取り組み

（1）規模間格差・配分の歪みの是正

- ① 中小共闘を中心とした闘争情報の交流強化、交渉ヤマ場の統一ゾーンの設定
- ② 取り組み強化のため、中堅組合も含めた共闘展開の実施

（2）中小労働者の処遇改善、格差是正

- ① 中小企業の収益改善（公正取引の確立）の取り組み ② 下請代金法等の関係法規の遵守と適正な取引関係の確立

3. 非正規労働者の労働条件改善の取り組み

（1）非正規労働者に関するコンプライアンスの徹底

（2）すべての非正規労働者の労働条件改善の取り組みを展開

（3）総合的な労働条件向上の取り組みと、改正パートタイム労働法の定着・徹底に向けた取り組み

- ・重点項目／① 正社員への転換ルールの明確化・導入・促進 ② 昇給ルールの明確化 ③ 一時金の支給 ④ 通勤費・駐車料金、慶弔休暇に加え福利厚生全般に関する取り組み ⑤ 正社員と同様の時間外割増率適用
- ・連合「パート労働者等ガイドライン補強版」（2009年）を活用した職場での点検活動の推進
- ・パートタイム労働法の遵守・徹底の確認と経営側との協議の実施

4. 男女平等参画社会実現に向けた取り組みと均等待遇の実現

（1）改正男女雇用機会均等法の定着・点検に向けた取り組み

- ① 配置や仕事の配分 ② 昇進・昇格など基準の運用 ③ 妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いの有無
- ④ セクシュアル・ハラスメント防止措置の実効性

（2）男女間の賃金格差の背景と状況の実証的点検の実施と、積極的な差別是正措置（ポジティブアクション）手法による労使協議の促進と改善

（3）男女別の賃金分布の把握と問題点の点検、改善へ向けた取り組み

（4）生活関連手当の支給における「世帯主」要件の廃止に向けた取り組み

5. ワーク・ライフ・バランス実現のための取り組み

（1）総実労働時間短縮の取り組み

- ① 労働時間の上限規制（特別条項付き36協定）の実施と、インターバル規制などによる過重労働の是正
- ② 所定労働時間の短縮、労働時間管理の徹底と年次有給休暇の取得促進の取り組み強化
- ③ 中期時短方針（最低到達目標）の取り組み
 - ・年間所定労働時間2000時間を上回る組合は2000時間以下とする。
 - ・年次有給休暇の初年度付与日数を15日以上とし、有給休暇の取得日数の低い組合員の取得促進をはかる。
 - ・時間外労働等の割増率の法定以上の上積みをはかる。
- ④ 割増率の引き上げ
 - ・時間外労働が月45時間以下30%以上
 - ・時間外労働が月45時間超50%以上（対象期間が3ヵ月を超える1年単位の変形労働時間制は、月42時間超を50%以上）
 - ・休日50%以上

（2）両立支援の促進（育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法）

- ① 「改正育児・介護休業法」の周知・点検と、法を上回る内容への拡充
- ② 「改正育児・介護休業法」の定着に向けた取り組み
- ③ 「改正育児・介護休業法」の全企業適用（2012年7月実施）に向けた職場の点検とルール作成
- ④ 次世代育成支援対策推進法にもとづいた労使による行動計画策定

6. ワークルールの取り組み

（1）労働関係法令の遵守の徹底

（2）希望者全員の65歳までの雇用確保～高齢者雇用「2013年問題」に向けた対応

（3）快適な職場づくり～安全配慮義務の履行

連合鳥取の具体的方針は、1月25日開催の「第2回（拡大）執行委員会」で決定します。

2012連合鳥取任務機構

会 長	五十嵐 美知義												(◎局長 ○事務局)	
副 会 長	本 川 博 孝 小 椋 昌 美 奥 田 剛													
事 務 局 長	田 中 穂													
副事務局長	吉 田 正 岸 本 和 彦 山 田 秀 之 井 上 準 一													
企画委員会	◎小椋	本川	奥田	○田中	弘中	竹内	前田	本岡	松崎					
総 務 局	◎田中	吉田												
組 織 局	◎弘中	本川	小椋	奥田	田中	○吉田	岸本	山田	井上					
非正規労働センター	(組織局と同じ)													
中小労働局	◎松崎	本川	小椋	田中	○吉田	岸本	山田	井上	弘中	竹内				
中小共闘センター														
国民運動局	◎竹内	本川	奥田	田中	○吉田	岸本	山田	井上	佐貫	小山	井本			
広報教育局	◎本岡	田中	○吉田	岸本	山田	井上	井本	春木	中嶋					
男女平等局	◎前田	田中	○吉田	小山	本岡	盛山	福島	廣田	吉田晴	筒井				
労働政策局	◎奥田	本川	小椋	○田中	吉田	岸本	山田	井上	弘中	前田				
政治センター	◎本川	小椋	本岡	○田中	吉田	岸本	山田	井上	弘中	竹内				
青年委員会	委員長：筒井 副委員長：長谷 岸本 北谷 植田 事務局長：垣屋													
女性委員会	委員長：吉田 副委員長：野上 小谷 梶本 事務局長：松田													
地域協議会	東部地協 議長：西川 事務局長：岸本 (連合鳥取副事務局長と兼務) 中部地協 議長：名和 事務局長：山田 (連合鳥取副事務局長と兼務) 西部地協 議長：中島 事務局長：井上 (連合鳥取副事務局長と兼務)													

本年もどうぞよろしく願います



連合鳥取女性委員会・青年委員会総会を開催

《女性委員会》

12月4日(日)、湯梨浜町の「国民宿舎水明荘」において、「女性委員会第16回定期総会」を開催し、2011年度の活動報告と、2012年度の活動方針を決定しました。

また、新役員体制も確認され、男女平等と労働条件の改善をめざした活動に取り組んでいくという決意を新たにしました。

定期総会後には、鳥取県男女共同参画センター「よりん彩」の石井宏美企画員を講師にお招きし、学習会を開催しました。いろいろなデータや事例を交えながら説明をいただき、男女平等基本計画の概要や未だ男女間には差があるということ学びました。(寄稿 女性委員会事務局長 松田直子さん)



学習会の様子
写真(上)：講師の石井さん

《青年委員会》

12月18日(日)、倉吉市の「伯耆しあわせの郷」において、「青年委員会第21回定期総会」を開催しました。

議長に田邊章浩さん(自治労)を選出し、代議員・役員40名出席のもと、2011年度の活動報告を行い、2012年度の活動方針について確認しました。

また、今総会で中居委員長(Uiゼンセン同盟)が退任され、筒井委員長(JR連合)が就任し、新体制のもと活動することとなりました。



《女性委員会2012～2013年度役員》

【委員長】	吉田 晴美(電力総連)	高松 容子(JAM)
【副委員長】	野上奈緒美(Uiゼンセン同盟)	森岡 沙織(全国農団労)
	小谷 彩子(電機連合)	松田いづみ(フード連合)
	梶本 靖子(JP労組)	横山真恵恵(フード連合)
【事務局長】	松田 直子(自治労)	川上 幸美(サビス・流通連合)
【幹事】	本庄 和代(日教組)	谷口 学子(私鉄総連)
	井原さやか(JR連合)	田村 友美(運輸労連)
		【会計監査】

《青年委員会2012～2013年度役員》

【委員長】	筒井 貴生(JR連合)	櫻井 康雄(JP労組)
【副委員長】	長谷 隆祐(自治労)	杉内 貴司(全国農団労)
	岸本 幹男(電機連合)	鈴木 和夫(フード連合)
	北谷 重陽(電力総連)	森井 準(全水連)
	植田 悦朗(私鉄総連)	佐々木大輔(全労金)
【事務局長】	垣屋 克吉(JAM)	橋本 晋吾(JP労組)
【幹事】	野津 達也(Uiゼンセン同盟)	尾崎 章雄(全労金)
	岡村祐太郎(日教組)	

三地協定期総会を開催

東部地協「第18回定期総会」

2011年12月14日(水) 18時30分～ 白兔会館



【議長】 西川 光治 (UIゼン同盟) 河田 桂吾 (全国農団労)
 【副議長】 鍋谷 潤 (自治労) 岸本 和彦 (電機連合)
 山口 修司 (電機連合) 【事務局次長】 山根 豊治 (J P 労組)
 棚田 厚 (日教組) 山根 豊治 (J P 労組)
 田中 照幸 (情報労連) 中山 英樹 (電力総連)

中部地協「第17回定期総会」

2011年12月16日(金) 18時～ 倉吉未来中心



【議長】 名和 学史 (電機連合) 山田 秀之 (自治労)
 【副議長】 木村 昭徳 (UIゼン同盟) 山田 圭子 (全労金)
 梅津 浩治 (日教組) 長尾 英樹 (電力総連)
 山田 倫也 (J A M)
 門脇 光昭 (フード連合)

西部地協「第17回定期総会」

2011年12月16日(金) 18時30分～ 米子コンベンションセンター



【議長】 中島ちから (自治労) 井上 準一 (J R 連合)
 【副議長】 矢辺 慎一 (J P 労組) 天島 寿克 (全水道)
 森田 哲博 (紙パ連合) 門脇 温之 (日教組)
 遠藤 憲二 (私鉄総連) 齊藤 正芳 (電力総連)

連合鳥取活動紹介

東部・中部・西部地協 「新春のつどい(新春交歓会)」

- ◇東部地協新春のつどい
 - ・日時/1月18日(水) 18時30分～
 - ・場所/ホープスターとっとり
- ◇中部地協新春のつどい
 - ・日時/1月13日(金) 18時30分～
 - ・場所/明治荘
- ◇西部地協新春賀詞交歓会
 - ・日時/1月13日(金) 18時30分～
 - ・場所/弓ヶ浜荘

「島根原子力発電所視察」

- 1月13日(金)
- 島根原子力発電所
- ※詳細については、連合鳥取事務局へお問い合わせ下さい。

連合鳥取 「第2回(拡大)執行委員会」

- 2012年1月25日(水) 13時30分～
- 鳥取市・白兔会館
- ※2012連合鳥取春闘方針を決定

連合鳥取 「2012新春のつどい」

- 1月25日(水) 16時30分～
- 鳥取市・白兔会館
- ※詳細については、連合鳥取事務局へお問い合わせ下さい。

2012春季生活闘争 全国一斉 『なんても労働相談ダイヤル』

- 2月1日(水)～3日(金) 10時～19時
- 連合鳥取東部・中部・西部各地協事務局
- お気軽に
お電話ください
相談無料・秘密厳守

連合鳥取 「2012春闘開始宣言集会」

- 2012年1月28日(土) 13時30分～
- 琴浦町・まなびタウンとうはく
- ◇参加規模 200名規模
- ◇内容
 - ・講演 「取り巻く情勢と地域春闘をどう闘うか」(仮称)
講師 安永貴夫 連合本部副事務局長
 - ・連合鳥取2012春闘方針提起
 - ・意見・討論
 - ・闘争開始宣言

産別・単組 活動紹介

◇自動車総連◇

自動車総連鳥取地方協議会は県内7組合から構成する、自動車販売部門の産業別労働組合の集まりです。主な活動としては、ナイスハートへの参加、物品寄贈、島根地協と合同での毎月の会議となります。ナイスハートはスポーツを通じて、ハンディキャップをもった方々と自動車産業に従事する組合員がふれあいを深め、そのなかから「自立の心と思いやりの心」を育むことを目的として毎年開催されています。また、自動車総連物品寄贈を2011年度は日野町の「セルブひの」さんへさせていただくことになりました。そのほか各組合がメーカー別連合会の諸活動に参加しております。

本年度は自動車関係諸税の簡素化・負担軽減に関する要望を、400万を超える署名活動と共に行いました。地方での自動車の役割は日常生活の足であり、なくてはならないものであります。重い税負担に少しの改善がありましたが今後も引き続き議論を行います。



自動車総連鳥取・島根幹事会

私事で恐縮であるが、一年の計は元旦にありと毎年、年の初めに想い巡らすことの積み重ねが数十年來続いている現状にある。年初向こう一年こうありたい等いろいろ考えるのだが、なかなか思い通りに成らないのが世の中の常と感ずるのは私だけだろうか・・・

▼昨年は未曾有の災害、東日本大震災が発生した。私たち連合はいち早く災害に対し被災地救援ボランティア活動に着手し、多くの仲間が取り組み支援を行った。ご案内の通りさまざまな分野からの評価を得ているところである。このことは労働組合運動だけの取り組みを求めるのではなく、「働くことを軸とする安心社会」の合意形成にむけた取り組みを展開して、労働運動をより社会的な運動に発展していく事が新たな社会経済モデルを構築することになると確信する

▼本年は辰年、昇り龍のごとく連合運動を推進する観点から、一日も早い被災地の復興・再生に全力を尽くし、疲弊した日本全体の再生に繋げていきたいと思うのは私だけではないだろう。つながるNIPPON、今年のみならず笑顔が絶えない一年となることを念じてみたいものだ。

(龍正)



てんじんいんどうせ



再生紙を使用しています